

カテゴリー変更及び理由【植物：蘚苔類】

和名	旧和名	宮城県RL 2021	宮城県RDB 2016	変更	カテゴリー変更の主な理由
コウライイチゴケ		NT	CR+EN	変更	沼地や河川開発及び水田の基盤整備事業等で一時期激減したが、近年圃場整備事業が完了した水田地帯を中心に生育が回復し、個体数が増加傾向であるため。
ヤマトハクチョウゴケ		CR+EN	NT	変更	既存産地数ヶ所が、震災等により生育が確認されず絶滅したと判断され、残る他の産地も開発により絶滅寸前であるため。
フナガタミズゴケ		CR+EN	DD	変更	1911年に記録があった産地で生育が確認された。本種は産地が局限されており、生育地が丘陵地帯の1ヶ所のみであるため。
ユキミイチョウゴケ		DD	—	新規	本種は環境省の絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)にランクされている。日南市の服部植物研究所には、白石市の寒成山風穴から採集された標本が所蔵されている。昨年現地調査を行ったが、生育が確認されず現状不明であるため。